

## 東海大学新聞掲載記事 (2021.4.1号)

### コロナ禍の船出に山田学長から力強いエール

#### 【東海大学】各校舎で秋学期学位授与式

東海大学の2020年度秋学期学位授与式が3月19日から25日にかけて、熊本(19日)、札幌(21日)、清水(22日)、湘南(24、25日)、伊勢原(同)、代々木(25日)、高輪(同)の各校舎で挙行された。19年度秋学期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、大規模な式典は中止となったが、今年度は各地で対策を徹底。“新しい形”の式典で卒業生たちの船出を祝った。

20年度秋学期は、大学院博士課程から31人(論文博士含む)、同修士課程から324人、学部から5196人、別科日本語研修課程から29人が卒業した。

学位授与式の式典は、18年度までは湘南、熊本、札幌の3校舎で実施されていたが、今回は新型コロナ対策として7校舎に分散。卒業生は各研究科や学部が所在する校舎で開かれる式典に出席することになった。各地で会場の消毒や換気、ソーシャルディスタンスの確保など対策を徹底。1回あたりの出席人数も密を避けるよう調整したうえで、複数回に分けるなどして行われた。

各地で山田清志学長やキャンパス長、学部長から研究科や学科の総代らに学位記が授与されたほか、山田学長、高野二郎副総長らから、学業や課外活動において特に優秀な成績を残したと認められる学生に贈られる総長賞などの各賞が手渡された。

熊本、札幌、清水、湘南、伊勢原(大学院、健康科学部)の式典に出席した山田学長は英語で式辞を述べ(伊勢原・医学部、代々木、高輪でも事前に収録された動画を上映)、コロナ禍の中で学生生活最後の1年を過ごした卒業生に向けて

「皆さんはオンラインを活用した学修など『ニューノーマル』なライフスタイルに対応する他に類を見ない経験を重ねてきました。多くの困難な状況をレジリエンスと粘り強さで克服し、卒業したことを忘れないでください」と熱く呼びかけ、「東海大学はいつもあなたの側にいて、あなたと一緒に歩いているということをお伝えたい。本学がブランドメッセージとして掲げている『Think Ahead, Act for Humanity』を忘れないでください」と語った。

式典終了後には、各地でそれぞれ学科やゼミナールごとの教室に分かれ、一人ひとりに学位記や各賞の授与を実施。卒業生たちは4年間をともにした友人や恩師たちと記念撮影するなど、思い思いに別れの時を過ごしていた。

### 最終報告会表彰式を開催

#### 【チャレンジセンター】

#### コロナ禍での活動の成果を共有

3月11日に湘南校舎で、チャレンジセンターの「2020年度チャレンジプロジェクト最終報告会表彰式」が開かれた。各プロジェクトが今年度の活動報告をまとめた動画を、教職員と各プロジェクトのメンバーが審査。完成度が高かった上位3プロジェクトが表彰された。式典は、グループウェア「Teams」を通じて各団体のメンバーにも配信された。

例年の最終報告会は、湘南校舎と各校舎をテレビ会議システムでつないで口頭発表形式で実施されてきた。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて方式を変更。2月10日から17日まで、Teams上に各プロジェクトが活動報告をまとめた動画を公開し、成果を共有した。

式では、岡田エッセンター長(現代教養センター教授)が上位3プロジェクトを発表し、1位の「札幌ボランティアプロジェクト」、2位の「Sunflower」、3位の「Takanawa 共有プロジェクト」に山田清志学長から表彰状が授与された。

(裏面へ続く)

その後、3プロジェクトの代表メンバーが今年度の活動内容を発表した。札幌ボランティアプロジェクトの黒崎菜摘さん(生物学部3年)は、帰省していた東京都の実家から表彰式に出席。「昨年度までは学内外でのイベント運営や除雪活動を通じて地域貢献を目指してきました。今年度はコロナ禍で学外での活動ができなかったため、新入生に向けたオンラインでの交流会やサークル・部活動紹介を開催しました」と報告。その言葉を受けた山田学長は、「制限が多い1年の中で、それぞれが工夫をして活動できたことは大変素晴らしい。今後もぜひ多彩な活動を展開してください」と激励の言葉を送っていた。式典の様子はYouTube「東海大学公式」チャンネルで公開される予定。※肩書、学年は当時

### 【湘南】工学部の3チームが入賞

#### サイエンスインカレで

全国の大学生や高等専門学校の学生が自主研究の成果を競う「第10回サイエンスインカレ」の最終報告会が、2月28日にオンラインで開催。工学部機械工学科と光・画像工学科の3チームが、同イベントの協賛企業から贈られる「エアリーキッド賞」と「日本ヒューム賞」、出場経験者による支援団体が選ぶ「サイエンスインカレアンバサダー賞」を受賞した。東海大から3チームが受賞するのは今回が初めて。

学生たちは、同じ研究室や学科の有志でテーマを設定し、研究を開始した。校舎に入構できる日をやりくりしながら実験を重ね、昨年11月末に応募書類とプレゼンテーション動画を提出。審査を通ったチームが各賞の選考対象となった。アンバサダー賞を受賞した細谷理紗さん(光・画像工学科4年)は、「新型コロナウイルス感染症の影響で大学に通学するのも困難な状況下で取り組んだ研究で受賞できたことは大きな財産」と振り返る。

日本ヒューム賞を受賞した三上駿志さん(機械工学科4年)は、「この催しを通して工学にかかわる技術や研究アプローチの幅広さを学ぶこともできた。今後は研究をさらに発展させていきたい」と意気込んでいる。※学年は当時

## 東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365システムによる生涯メールアドレスの利用  
(tokai-u.jpのドメイン) 詳細は以下URLをご覧ください。  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net.html>

## インターネットホームページについて

URL : <http://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお願いいたします。

東海大学校友会(校友会・白鷗会・同窓会)事務局  
学校法人東海大学学園事務センター学園校友ユニット  
〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-28-4 TEL 03-3467-2211 (代表)  
E-mail [koyukai@tokai.ac.jp](mailto:koyukai@tokai.ac.jp)

東海大学キャンパスサポートオフィス(後援会担当)  
〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211 (代表)  
E-Mail [koyu@tsc.u-tokai.ac.jp](mailto:koyu@tsc.u-tokai.ac.jp)